

「パチパチのほし」

〈ある日、空に円盤が現れ、中からでてきたのは・・・？〉

小山薫堂さんが 初めて子供のために書きおろした物語

作：小山薫堂

絵：大垣友紀恵

もし、この世界からお金がなくなったら…

「お金にとってかわるものってなんなのだろう」

もし、この地球に宇宙人がおりてきたら、人間のことを見て、どう思うだろう…

クリエイターの小山薫堂さんが小さいころから考えていた世界が絵本になりました。



絵は マリンジャンボの絵に応募して小学校6年生の時に脚光を浴びた大垣友紀恵さん。

「くまモンや『おくりびと』の仕掛け人」と「ジェット機にクジラを描き、日本中で大ヒットさせた少女」による、夢のコラボレーションが実現しました。

入学式のプレゼントなどにも最適

小山薫堂：放送作家・脚本家。初の映画「おくりびと」では第81回米アカデミー賞外国語部門賞を受賞。

「くまモン」の生みの親でもある。

大垣友紀恵：夢のあるデザインを数多く手掛る話題のアーティスト。20年前、小学校6年生で、ANAのジャンボ機に、空飛ぶクジラ「マリンジャンボ」をデザインし、大ヒットさせた。

ページ数 36 ページ 縦 175 ミリ 横 175 ミリ 上製本

定価 1500円 + 税

ISBN:978-4-8051-1024-9 C0095

千倉書房

〒104-0031 中央区京橋 2-4-12

<tel:03-3273-3931>

担当：千倉真理

mari@chikura.co.jp